

同窓さふさ

第48号

2014年12月発行
(平成26年12月)

千葉県立匝瑳高等学校
同窓会事務局

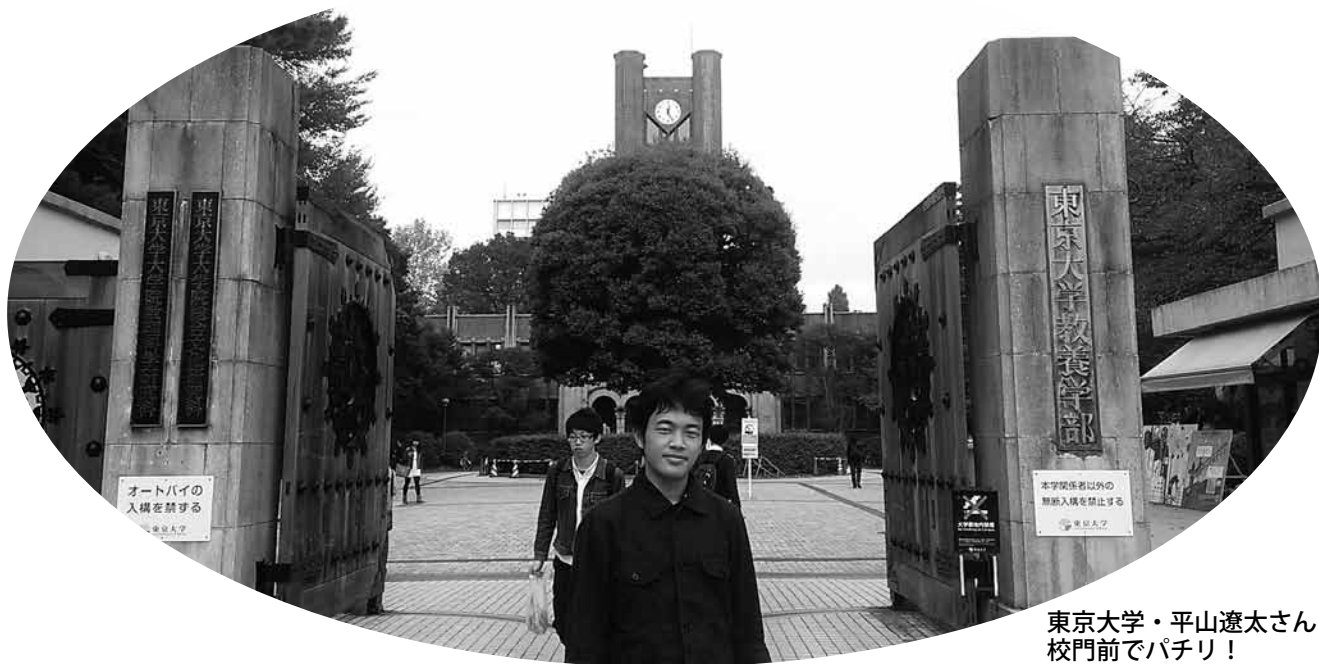
〒289-2144 千葉県
匝瑳市八日市場イ-1630

TEL.0479-72-1541

FAX.0479-73-6146

代表：宇野健一

『同窓さふさ』刷新☆各家庭に1冊配布☆最新情報はHPへ



東京大学・平山遼太さん
校門前でパチリ！



東京外国語大学・行木彩花さん
キャンパスで友人と(写真右)

夢にはばたく ①新同窓人たち

昨年4月、見事現役で難関大学へ入学した、新・同窓会員の三人。母校の誇りを持ち、それぞれの夢のため日々がんばる姿は、キラキラ輝いています！（3人の夢の寄稿は2～3ページで紹介します）。



大阪大学・野村健人さん
進学した基礎工学部前で

ための組織

大解説

匝瑳高等学校を卒業した人に当たり前のように届くこの会報「同窓さふさ」。匝瑳高校を卒業したばかりの人や、地元に残っていない人たちの中には「なにこの会報？」と思う人もいるかもしれません。一方、会報には目を通すが、「そもそも同窓会の組織が、よくわからない」という人も多いことと思います。

そこで、今回の会報では、知っているようで知らない「同窓会」について紹介します。

会員

私たちの同窓会の正式名称は「匝瑳高等学校同窓会」といいます。会員は、本校を卒業した者・中途修了者で本人が希望し同窓会長が認められた者からなる「通常会員」と、本校職員の「特別会員」があり、会員数は平成26年3月末で、約2万人です。

会の目的は「会員相互の親睦を図り母校の発展を期すること」で、この目的に沿った事業、会議を行っています。

役員

会の活動、運営を行うため、会員の中から役員を決定し、会の運営に当たります。本会の役員組織は表1の通りです。任期は原則1年です。

会長は幹事会の推薦により総会で決定します。

副会長は会長の推薦する支部などから推薦され総会で選出されます。

幹事は卒業回数ごとに総会で選任される「学年幹事」と、校内で勤務する会員すべてに会長が委嘱する「校内幹事」があります。職務は会員相互の連絡・調査、諸般の会務を行い、幹事会を実施します。監事は総会で選任され、本会の会計監査を行います。事務局長は会長が委嘱します。

会報編集長は会報の発行の統括を行います。顧問は総会で特別会員の中から推薦されます。参加は同窓会に功労のあった者から推薦されます。

組織

同窓会の機関組織は表2の通りです。

総会は、毎年6月の第4日曜日に行われています。総会では、役員人事、事業、会計を決定します。

幹事会は、総会に付議する書案を審議し、本会の意思を決定する機関です。また、各事業推進のため世代別の幹事会を組織しています。

【各部会】

会の目的に沿った事業を実施するため、四つの部会を設置しています。各部の部長は幹事の中から、部員は会員の中から会長が委嘱します。

◆総務部会

庶務、企画、経理、その他の所管に属さない事項に関する事業を実施します。

現在、総務部会では、「さふさ検討委員会」「会費納入検討委員会」「幹事確認検討委員会」の三つの専門委員会を組織し、より活発な同窓会活動が行えるよう検討しています。

◆社会部会

思想・原論・集会・結社などの社会問題に関する事業実施のため設けられています。



東京大学 平山遼太

高校を卒業した今、私は夢と言えるような夢を持っていませんが、何らかの形で食糧生産に関わりたいという漠然とした考えはあります。しかし、これについて具体的なイメージを持つことができていません。今の私にとっては、大学生活で夢を見つけないことが第一の目標です。

夢を定め、次なる目標が生まれていく過程で、匝瑳高校でしかできなかったであろう3年間の経験は、必ず私を支えてくれるものであると確信しています。

この経験をさせてくださった匝瑳高校で共に過ごした皆様に対しての感謝の思いを忘れずに、更に飛躍すべく努力していく所存です。

大阪大学 野村健人

将来の夢についてですが、私は将来企業に就職し



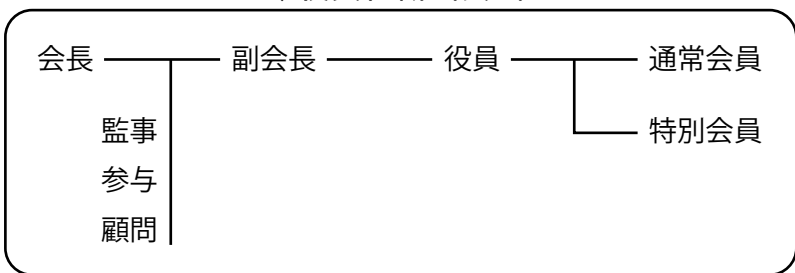


母校発展の

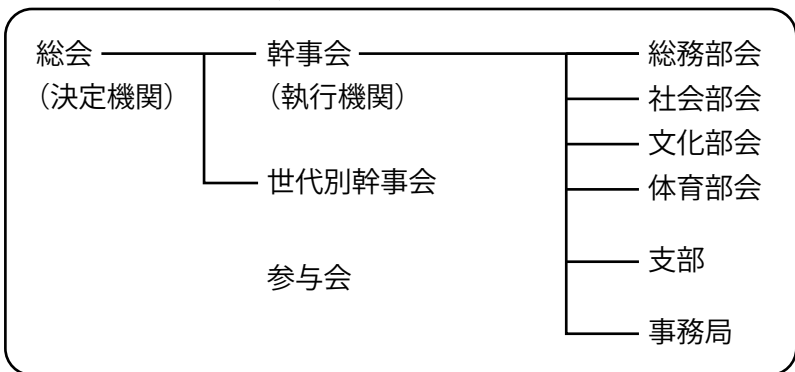
特集

同窓会

◆役員組織 (表1)



◆機関組織 (表2)



同窓会もバックアップした創立90周年芸術展

◆文化部会

生活・文化・文学・芸術などの文化に関する事業を実施します。総会、蔦陵祭で作品の発表を行っています。

◆体育部会

運動競技・体育大会など会員の体位向上に関する事業を実施します。年に2回のゴルフ大会を実施し、母校の運動部支援金を寄贈しています。

【地区支部】

会員が希望する地方には、会長の承認を経て支部を設置することができます。現在設置されている支部は次の通りです(順不同)。

- 四街道／旭匠会／飯岡／海上
- ／京葉／多古／銚匠会／東京
- ／野栄／干潟／光／横匠会／
- 匠陵会(中央・匠瑳・吉田・
- 椿海・平和・共興・豊栄・飯
- 高・須賀・豊和)

会費

入会金を、卒業時に3千円を納入して頂いています。年会費は千円ですが、3万円(終身会費制度もあります)ので、ご活用ください。

て社会の役に立つような技術開発をしたいと考えています。理由は自分の好きな科学を通して社会に貢献したいと思っていますからです。

そのためにも大学ではまずは理系の基礎や専門の知識を身につけ、その後研究室に入ってからは大阪大学の充実した研究施設の中で自分の専攻する分野の勉強をしっかりとやっていきたいと思っています。

東京外国語大学 行木彩花

私は将来、国際的に活躍したいという大きくて漠然とした夢があります。しかし、どのような職に就きたいか具体的にはまだ考えていません。

大学では興味がある様々なことに挑戦していこうと考えています。大学では、これまで考えもしなかったことについても考えさせられます。また、ボランティア活動もたくさん行われているので、考えるだけではなく実際に行動していこうと思っております。人間として成長し、将来につながるような大学生活を送っていききたいです。

平成26年度 定例総会開かれる

新会長に宇野健一さん(高22)

平成26年6月22日、匝瑳高校体育館で、平成26年度定例総会が開催されました。新会長に高22回生の宇野健一さんを選出し、平成25年度の活動報告・決算及び平成26年度予算・事業計画などを決定しました。

（会長就任の挨拶より）

同窓会はサポーター



宇野 健一 会長(高22)

平成26年6月22日に開催された匝瑳高校同窓会総会において会長に選任された高校22回生の宇野です。来年6月の総会までの一年間、会長として活動して参りますので、同窓生の皆様のご支援、ご協力をお願いします。

さて、今年は匝瑳高校が旧制匝瑳中学校として開校してから90年を迎える節目の年です。平成26年11月1日には創立90周年の記念式典が挙行される予定です。同窓生一同こぞって祝いたいと思います。今年の総会で、宇野裕典 議員(28回卒)が、来賓

挨拶の中で同窓会について「サッカーで言えば12人目のプレーヤー、サポーター」と語っていたことが強く印象に残っています。まさにその通りで、ピッチでプレーする生徒さんや教職員の皆さんを支え、応援するのが使命です。そのためには同窓生の交流を深め、親睦を図ることも大事です。

これから一年間、各地にある同窓会の支部に赴き、同窓生の皆さんと大いに語り合いたいと思います。また、同窓会主催の行事や学校主催の行事でも多くの同窓生の皆さんにお目にかかることと思います。是非声をかけて下さい。そして、同窓生の皆さん、同窓会の活動に参加しましょう。そのことをお願いいたします。同窓会長就任のご挨拶といたします。

平成25年度 役員一覧

参 与	顧 問	監 事	会 報 担 当	書 記	計 算	副 事 務 局 長	事 務 局 長	体 育 部 長	文 化 部 長	総 務 部 長											副 会 長	会 長							
渡 邊	高 木	宮 内	田 口	布 留 川	菱 木	伊 知 地	川 口	青 澤	宇 野	鎌 形	林	萩 原	飯 嶋	志 賀	工 藤	加 瀬	椎 名	水 野	熱 田	多 田	宮 崎	土 岐	勝 又	上 野	石 毛	堀 越	大 木	關	宇 野
順 一	幸 男	正 明	進	君 夫	厚	智 仁	正 一	克 己	晴 美	典 男	豊	潤	幸 雄	美 恵	正 義	博 孝	英 夫	征 夫	康 雄	義 夫	晴 可	四 朗	俊 夫	敬 藏	理	正 夫	雅 行	範 雄	健 一
(高21)			(高31)		(高27)	(高20)	(高15)	(高32)	(高30)	(高25)	(高38)	(高22)	(高17)	(高22)	(高11)	(高17)	(高11)	(高14)	(高21)	(高22)	(高15)	(高11)	(高20)	(高21)	(高20)	(高13)	(高22)	(高23)	(高22)
前 会 長	事 務 長	定 時 制 教 頭	全 日 制 教 頭	全 日 制 教 頭	校 長										四 街 道 支 部 会 長	海 上 支 部 会 長	光 支 部 会 長	飯 岡 支 部 会 長	野 栄 支 部 会 長	干 潟 支 部 会 長	東 京 支 部 同 窓 会 会 長	京 葉 支 部 会 長	多 古 支 部 会 長	横 匝 会 会 長	銚 匝 会 会 長	旭 匝 会 会 長	匝 瑳 会 会 長	次 期 会 長	

※支部推薦の副会長は、支部で変更された時点で変更になります。

平成26年度一般会計予算書

自平成26年4月1日～至平成27年3月31日

収入の部合計	10,925,000
支出の部合計	10,925,000
差引残高	0

平成25年度一般会計決算書

自平成25年4月1日～至平成26年3月31日

収入の部合計	19,768,842
支出の部合計	11,397,568
差引残高	8,371,274

1. 収入の部

(▲印:減 単位:円)

科目	予算額	前年度予算	増減	備考
前期繰越金	8,371,274	2,178,316	6,192,958	前年度から繰り越し
会費	1,500,000	2,500,000	▲1,000,000	
入会金	1,020,000	1,035,000	▲15,000	全320+定20
寄付金	30,000	30,000	0	
雑収入	3,726	4,000	▲274	名簿売上、預金利息
特別会計より繰入	0	0	0	
収入の部計	10,925,000	5,747,316	5,177,684	

1. 収入の部

(▲印:減 単位:円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
前期繰越金	2,178,316	2,178,316	0	
会費	2,500,000	4,162,000	1,662,000	
入会金	1,035,000	1014,000	▲21,000	全332+定6
寄付金	30,000	60,000	30,000	総合懇親会余剰金
雑収入	4,000	354,526	350,526	広告賛助収入割戻預金利息
特別会計より繰入	0	7,000,000	7,000,000	
貸付金収入	0	5,000,000	5,000,000	期成会より返済
収入の部計	5,747,316	19,768,842	14,021,526	

2. 支出の部

(▲印:減 単位:円)

科目	予算額	前年度予算	増減	備考
会議費	400,000	400,000	0	総務部、文化部、幹事会、支部総会
事務費	150,000	100,000	50,000	事務通信費、印刷費
旅費	40,000	40,000	0	会務旅費
慶弔費	200,000	100,000	100,000	役員、母校職員等
振込手数料	30,000	30,000	0	会費振込手数料
会報発行費	3,600,000	3,600,000	0	印刷費、発送費、編集会議
補助費	1,100,000	1,100,000	0	母校教育活動への補助
HP管理費	220,000	320,000	▲100,000	ホームページの管理
予備費	185,000	57,316	127,684	
特別会計へ	5,000,000	0	5,000,000	
支出の部計	10,925,000	5,747,316	5,177,684	

2. 支出の部

(▲印:減 単位:円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
会議費	400,000	401,104	▲1,104	総務部、文化部、幹事会、支部総会
事務費	100,000	156,757	▲56,757	事務通信費、印刷費
旅費	40,000	31,000	9,000	会務旅費
慶弔費	100,000	178,000	▲78,000	役員、母校職員等
振込手数料	30,000	49,960	▲19,960	会費振込手数料
会報発行費	3,600,000	4,462,605	▲862,605	印刷費、発送費、編集会議
補助費	1,100,000	956,159	143,841	母校教育活動への補助
HP管理費	320,000	158,364	161,636	ホームページの管理
貸付金支出	0	5,000,000	▲5,000,000	期成会への貸付
予備費	57,316	0	57,316	
特別会計へ	0	3,619	▲3,619	
支出の部計	5,747,316	11,397,568	▲5,650,252	

3. 特別会計の部

		備考
前期繰越	15,159,399	
収入の部	5,000,000	積立
次期繰越	20,129,399	

3. 財産目録

平成26年3月31日現在

現金	610,678
ゆうちょ銀行 当座預金	4,955,290
ゆうちょ銀行 通常貯金	5,244,695
未払金	▲2,439,389
一般会計合計	8,371,274
特別会計	15,129,399
総資産	23,500,673

備考

前期総資産	24,304,096
当期総資産	23,500,673
差引差額	▲803,423

学校 だより

「2030年―新しい国家像・社会観を探る」と題し、



飯田 健雄 教授 (高22)

飯田教授
新しい国家像を語る

飯田健雄多摩大学教授(高22)による講演が平成26年6月22日に開催されました。講演の中で飯田教授は、現代の日本が直面する問題として少子高齢化、所得格差の拡大、消費税の増税、年金縮小、介護・医療費増大を挙げ、今後は移民(外国人労働者)人口の拡大により日本文化が大きく変わる時代になると語りまし

現在の主なPTA行事は、葛陵祭でのバザーの開催、大見学と親睦目的の研修旅行(今年中央大学で匝瑳高校OBの学生と交流、富岡製



PTA 会長
太田和広 (高35)

匝高PTAナウ

糸場見学後、伊香保温泉で会員の親睦を深めてきました。そして8つの地区PTAでも教育懇談会や日帰り研修旅行などが行われています。自分が生徒だった33年ほど前には、親が学校に来ることは考えられませんでした。今では葛陵祭に大勢の保護者の姿が見られます。ぜひ皆さんも機会をとらえて懐かしい母校へ足を運ばれてはいかがでしょうか。

平成 25 年度事業報告

本部関係

期 日	事業内容	会 場
H25. 6.23	定例総会※会長に渡邊順一氏(高21)を選出 ※記念講演「郷土の神社と祭り」齊藤政勝氏(高21)	体育館
7. 2	第1回文化部会	西城館
7.13	母校葛陵祭 ギャラリーの公開、PTAバザーへの協力	西城館
7.26	第1回総務部会 部長に岩井房子氏(高21)選出 3検討委員会(さふさ・会費納入・幹事)設立	西城館
8.29	臨時幹事会(創立90周年に向けて) 第1回3検討委員会	西城館
10.7	合同検討委員会(さふさ・会費納入・幹事検討委員会)	西城館
11.7	第2回総務部会	西城館
12.12	シニアゴルフ大会	富里ゴルフクラブ
H26. 1.31	第3回総務部会	西城館
2.15	新年幹事会	梅田家
2.26	臨時幹事会(21~47回卒新任)	西城館
3. 6	全日制同窓会入会式 高66回318名	体育館
3. 7	午前:全日制卒業式 夜:定時制卒業式、同窓会入会式 定60回20名	体育館 食 堂
4. 8	午前:全日制入学式 普通科246名 英語科41名 理数科41名 夜:定時制入学式 11名	体育館 西城館
4.11	母校職員歓送迎会	黄 鶴
4.24	第4回総務部会	西城館
5.20	第2回文化部会	西城館
5.21	親睦ゴルフ大会	東千葉カントリー
5下旬	幹事会	西城館

支部関係

H25. 7. 7	四街道支部 工藤博孝氏(高11)支部長再任	四街道文化センター
7.13	匝瑳会豊和支部 須合陽一郎氏(高22)支部長再任	石毛ドライブイン
7.14	匝瑳会匝瑳支部 鈴木高次氏(定・夜10)支部長選出	内山屋
8.18	野栄支部 熱田康雄氏(高21)支部長選出	望洋荘
8.24	光支部 椎名英夫氏(高11)支部長再任	町民会館
8.24	旭匝会 堀越正夫氏(高13)支部長再任	旭 楼
8.25	干潟支部 多田義夫氏(高22)支部長選出	嘉儀屋
9.23	匝瑳会吉田支部 齊藤修勇氏(高18)支部長選出	紫 季
H26. 4.12	東京支部 宮崎晴可氏(高15)支部長再任	アルカディアホケ谷
5.17	京葉支部総会	ホテルミラマーレ
5.31	飯岡支部総会	幸 喜
6.13	匝瑳会拡大幹事会	吾妻庵
6.14	横匝会	富士屋

会報関係

H25	さふさ46・47号発行
-----	-------------

平成 26 年度事業計画

本部関係

期 日	事業内容	会 場
H26. 6.22	定例総会	体育館
7月上旬	第1回文化部会	西城館
7. 5	母校葛陵祭 ギャラリーの公開、PTAバザーへの協力	西城館
7月下旬	第1回総務部会	生物講義室
10月下旬	第2回総務部会	西城館
10.27	シニアゴルフ大会	レイクウッド総成CC
11. 1	創立90周年記念式典	体育館
H27. 1月下旬	第3回総務部会	西城館
2月中旬	幹事会新年会	梅田家
3. 6	同窓会入会式全日制	体育館
3. 7	卒業式 同窓会入会式定時制	食 堂
4月下旬	第4回総務部会 第2回文化部会	西城館
5月下旬	幹事会	西城館
5月下旬	親睦ゴルフ大会	レイクウッド総成CC

会報関係

H27.1月	さふさ48号発行
--------	----------



◆思い出の絶景◆

屋上から望む
「筑波&富士の雄姿」は
今も変わらず。



東京駅を飾る540本の匠瑛の植木は「匠瑛」の自慢

思い出は永久に消えず

各地に花咲く匠瑛の友

窓会支部とは、校歌を歌い、
思い出酒がよく似合う“まほろば”です～

匠瑛高校同窓会は、東京支部をはじめ14の地区支部があり、毎年開催される「支部総会」は、各地域に集う先輩・後輩会員の交流の場であります。また、同窓会長、学校長、事務局長の参加を頂き、学校と支部の情報交換する場ともなります。

今回、各支部の状況を右表にまとめましたので、遠慮なく声をかけあい、年に一度、校歌を歌ってみてはいかがでしょうか……。

☆此処東海の道の涯
大海原を見渡して……

☆桜花 咲き散るかげに
惜しみて立てば ああ匠瑛……

時空間に広まる
『思い出☆匠瑛』の大合唱

同窓会支部一覧

支部名	会長	副会長	役員
四街道	工藤 博孝 (11)	宮田 省一 (13) 伊橋 宏 (14)	ゴルフクラブ会長 鈴木不二夫 (7) 会計 小山 健 (10) 監査 石和田 功 (9) 事務局 金杉 理 (17) 親睦会 熱田 幸 (7)
京葉	土岐 四朗 (11)	鈴木 貞子 (11) 石橋 進 (12) 青柳 泰亘 (13) 疋田 躬矩 (14) 熱田 照人 (15) 椎名 三郎 (16) 石井 稔 (18) 大久保隆章 (20)	石島 隆 (21)
飯岡	清水 幸男 (14)	桂山 晃子 (6)	会計 山本 繁 (21) 向後 利胤 (36) 庶務 安藤 和男 (19) 佐藤 一則 (26) 事務局 渡辺 裕治 (30)
光	青柳 泰亘 (13)	深田 隆明 (13) 斉藤 俊一 (19) 加瀬 治代 (18) 向後 通 (19)	幹事 椎名 重基 (18) 会計 椎名 淳 (33)
横匠会	上野 敬蔵 (21)	真行寺弘行 (14) 實川 雅之 (15) 伊東 雅毅 (22) 齊藤 元久 (24)	事務局長 林 勝美 (26) 監査 森川 忠 (25) 若梅 操 (26) 会計 渡邊 奨 (35)
匠陵会	大木 雅之 (22)	志賀 正義 (22) 佐藤 修一 (23) 越川 照夫 (24)	石井 幸成 (19) 渡邊 順一 (21) 山中 浩一 (25)
干潟	宮澤 善一 (23)	花香 寛源 (24)	会計 伊知地正樹 (44)
旭匠会	堀越 正夫 (13)	斉藤 雅浩 (18) 山口 宗男 (19)	
野栄	熱田 康雄 (21)	五頭 秀峰 (21) 石井 秀光 (22) 小川 博之 (23) 小川 雅章 (23)	
多古	勝又 俊夫 (20)		
銚匠会	石毛 理 (20)		
東京	宮崎 晴可 (15)		

がん講演会を実施 匝東会(東京支部)

平成26年4月12日(土)、アルカディア市ヶ谷(私学会館)において、第16回匝東会総会が102名の参加を得て盛大に行われた。

り、活動報告並びに会計及び監査報告がなされ、満場一致で承認された。

第2部講演会は、元千葉県

がんセンター診療部長の本田一郎先生(高15回)から、「やさしい?がんの話」と題して講演を頂いた。「がんの話は難しい、だから?です」と前置きして、「がんは遺伝子の病気だが、遺伝ではない」「遺伝子変異を起こす煙草はおやめなさい」「皆さんはもう手遅れですから、お孫さんによく指導してください」と、皆の関心を引き付ける。「加齢とは、環境ストレスへの適応力の低下です。80歳過ぎたら検診はやめましょう。それでも人間は130歳まで生きる能力があります」と話す。「ぼあさん!なんでもくっただよ!来なくていいよ!」と、八日市場弁で話す人情味溢れる先生の逸話を聞いたことがある。心に沁みる講演だった。

第3部懇親会は、碓穹一(高15回)森幸男(高17回)両氏の進行により執り行われた。かくしゃくとして今なお現役で活躍されている木川統一郎氏(中14回)の気合の入った

景気懸念を交え、創立90周年記念事業の募金協力御礼とともに、匝東会の更なる充実のためのご意見を伺いたい旨の挨拶があった。続いて渡邊順一同窓会長(高21回)から募金協力御礼と今後の取り組み、布留川厚校長からは母校の進学状況や部活動等、進学指導重点校に指定された旨の報告並びに、創立90周年記念事業期成会・古谷健一会長(高15回)から記念事業の内容と目標額達成に向けての決意、11月1日開催の記念式典等の報告を頂いた。

引き続き第1部総会に先立ち、亡くなられた会員のご冥福を祈り黙祷を捧げる。その後宮崎会長の議事進行によ



第16回千葉県立匝東中・高校東京支部同窓会

32名が参加 四街道支部

【報告会の内容】
金谷さんから「現近代史の学習を封印してきた世代の反省と問題意識」をもって「20世紀の総括」記憶すべき史実の照会、二つ目は北岡伸一さんが日経新聞に「日本の進路」について「積極的平和主義」とはなにかを掲載した記事について解説して頂き、三つ目は現代語訳された「ポツダム宣言」と「御前会議」の内容について、平山さんからお話を頂き、四つ目は「防衛白書の概要」について金谷さんからお話を頂きました。

母校から布留川厚校長、同窓会本部から宇野健一會長(高22回)、古谷健一期成會長(高15回)、鎌形豊期成会事務局長(高25回)が出席され、支部会員32名参加のもとに母校及び同窓会の近況について報告がありました。

席上、創立90周年記念事業に貢献したいという思いから参加者から寄付金を頂き、布留川厚校長に贈呈しました。総会終了後、「防衛白書を読む」と題した報告会を開催。伊藤秋夫(高5回)、金谷貞夫(高6回)、平山鐵博(高7回)、石橋正(高7回)各位から報告していただきました。

最後に、元合唱部の音頭で、匝瑳中学校歌「此処東海の道の涯」と匝瑳高校歌「桜花咲き散るかげに」を声高らかに合唱し、母校の益々の繁栄と同窓各位のご健勝を祈念し、ご寄贈頂いた八日市場名物の鉄砲漬けとそばつゆを手土産に散会した。

須郷 隆雄(高17回)



続いて島田啓蔵氏(高15回)の絶妙な司会のもとに、懇親会が行われ、出席者全員の近況報告などに話も弾み、石田實氏(高2回)からは、健康の秘訣と、詩吟と民謡を披露されました。

同期の話題

平成26年は、何十年ぶりの大雪、たび重なる台風の上陸、局地的な大雨、そして御岳山の噴火など、自然の猛威にさらされた年になってしまいました。そんな中、同窓生の皆様は、いかがお過ごしでしょうか。

今回は、中18回、中21回・高1回、中22回・高2回、高7回、高8回、匝陵バスケットボールクラブ、無線部OB会、シニアゴルフ大会からのお便りを紹介します。

さふさの原稿は13文字32行が基本となります。HPでも照会できますので、同窓生の皆様のお便りを、どしどしお寄せください。

▲ 戦禍を体験した15名 山匠会（中18回）のつどい ▼

平成26年5月14日、横芝あづま庵で山匠会のつどいを開催し、参加した15人で旧交を温めた。

昭和16年4月入学、その年の12月、太平洋戦争が勃発。卒業年は昭和20年3月（繰上卒業）でその年の8月敗戦となった。

この間、旧友は昭和19年春頃よりの戦局悪化に伴い、軍需物資生産のための学徒動員に従事、陸軍特幹、海軍予科練に志願出征する等、中学生らしき学業専心のいとまもな

かった。学徒動員組の内、横浜空爆により、江幡、川口両君が犠牲となり、我らの匠中時代は戦争の惨禍を身をもって味わった。

【つどいの参加者】

- ・市原 敏男・小林 晃
- ・菅谷 敏夫・疋田 文雄
- ・鈴木 茂昭・吉井 直
- ・小川 知至・越川 昭
- ・幸島 恒夫・武田 定夫
- ・佐久間三郎・鈴木 二郎
- ・鈴木 高雄・土屋 嘉彦(幹)
- ・鶴之澤正夫(幹)

▲ 25人が参加 匠中21回・匠高1回同期会 ▼

22回目の同期会が平成26年5月25日、今年の当番幹事である旭市で開催された。涼しい日が続いていたが、当日は汗ばむ位気温が上がり、初夏の陽気であった。

昨年参加して今回欠席が4人、その反対が4人で増減なしの25人の出席であった。

今年は14年ぶりに安藤正さん、9年ぶりに向後喜八郎さん、6年ぶりに宇井恵治さん、3年ぶりに岩井透さんが参加



山匠会のつどい（平成26年5月14日）

してくれた。

その反面、大木栄一さん（参加19回）、杉田利夫さん（同17回）、川島六郎さん（同14回）、森栄さん（同7回）、伊藤勇さん、林義夫さん、平野幸男さん、野口利平さん（同2〜4回）の8人が鬼籍に入られ、江沢保さんが転居後居所不明となるなどの出来事があった。

ついに、物故者（91人）より生存者（90人）の方が少なくなってしまう。さらに、居所不明者は18人となっている。

石橋清さんの司会・進行で記念撮影、代表幹事から1年間の経過と母校同窓会幹事会、90周年記念事業の募金状況等の報告があり、亡くなられた方のご冥福を祈って1分間の黙とうを行った。

出席者呼名紹介は座つたまま挙手で応える。歳です…？14年ぶりに参加された安藤正さんの音頭で乾杯のあと宴会に…。

昨年と同じ顔ぶれが21人、



匠中21・1同期会（平成26年5月25日「にわ」）

久しぶりの参加が4人、イス席のため円座を組んではいけないが、それぞれ懐かしい顔を求めて動き回る。耳の遠くなった方が多いのは歳のせいではない、耳に手を当てて大声の話し合いが続く。

カラオケの出番があり、懐かしの昭和歌謡や軍歌が会場に響くが聞いているのは…？84歳ともなると宴会も長くは続かない。帰りの足も気にならない。そして中締め。

次回は平成27年5月31日（日）、「梅田屋」で開催と決まり解散する。

大関 正（高1）

▲ 匝陵一九会(中22・高2回生) ▼

平成26年5月18日、梅田屋にて19回同期会が開催された。

太平洋戦争敗戦の前年、昭和19年4月に我々は旧匝瑛中に入學した。1年生の記憶の第1は夜行軍であった。全校行事であり、夕方隊列を組んで校庭を出発、夜中行軍して飯岡海岸に到り小休止、海岸伝いに帰路に付く、疲れて寝惚けた1年生には海上に出た大きな太陽は何とも言えず不思議なものに見えたものだった。他には、軍隊に協力して毎日砲台の据え付けの為に土運びであった。まず木積の砲

台、次いで松山砲台であった。1学年終了の間近、昭和20年3月19日と記憶しているが、登校途中、アメリカ機動艦隊発進によるグラマン機の干潟飛行場爆撃である。30機がワンワンワンと不気味な爆音を響かせて飛来、我々の頭上に集結し干潟飛行場を急襲した。身近にも流れ弾がさく裂し、さながら戦場であった。

それから5か月、幸いにもアメリカ軍の上陸を見ずして終戦となった。社会が急変した。食料も衣類もない。靴は軍の払い下げがあり、軍靴1

足ずつが配られた。学制が変わる、教科書が変わる、男女共学となる。この激しい試験をそれぞれ乗り越えて来た同期生の絆は固く、卒業後69年、幹事会を中心に同期会は続けられ、今回は29人の出席であった。

戦争体験者も数え年84歳以上であり盛会である。会は幹事役分担通り進行、物故者4人に黙とうを捧げ、伊藤謙二君の乾杯で懇親会が始まり、開会までは今後この会をどのように運営するが良いのかが課題であったが、みんな協力して今後も続けることになり、課題は先送りになった。石田實君のタクトで校歌を3番まで朗々と歌い切り、次



匝陵一九会(平成26年5月18日)

している。今回の百三十回目にはハーフ41で回った選手が優勝、そしてドラコンの1つを女性の選手が獲得した、厳しくも和気あいあいの会である。時には宿泊付きの遠征も企画し親睦を深めている。

今後の目標としては、誰が最初にエージシュートを出すかで、皆がこれに向かって励んでいる。ハンデ11の人は83歳になれば間違いなく目標に到達するはずである。この歳になれば、あまり無理をしないうで、ハンデ20の人は92歳まで歳を重ねて目標に取り組むことにしている。

回幹事長に向後寛君を選び、幹事2人を追加して来年5月の再会を約束して散会した。

松山 敏(高2)

▲ 匝友会ゴルフコンペは ▼

百三十回(高7回)

高7回生有志のゴルフ同好会である「匝友会」は平成26年7月、喜寿を過ぎての記念すべき百三十回目のゴルフコンペを実施した。梅雨の合間の真名カントリークラブで4組。この会の歴史は古く、昭和四十年

代後半から始まり、年に3回か4回開催して今日に至っている。試合は当初からハンデ戦で、定期的にハンデの査定を行って正確な実力のもとに戦う。だからオフィシャルハンデと同じである。現在のレベルはハンデ11から29と拮抗

会員は県内の他、東京、横浜、茅ヶ崎、土浦などの広範囲にわたる。当初は皆が若かったのが伊豆や赤城まで遠征したが、今はあの頃の懐かしい仲間の何人かは天国に先立ってしまった。彼の地で「匝幽会コンペ」でも企画して、我々の来るのを待っているに違いない。しかし、まだまだ七回生の匝友会は、次の百五十回を目指して頑張っている。

澁谷 正(高7)

お寄せください 同窓たちの身近な話題

「同窓さふさ」では、同窓会、クラス会の開催や、各支部の情報、ニュースなどなど、同窓生たちの身近な話題を募集しています。

「さふさ」の原稿は13文字32行が基本。クラス会の様子などの写真も掲載いたします。

また、紙面を彩る「思い出写真」や「イラスト」も募集いたします。学生時代の懐かしい写真、自慢のイラスト・カットなど、みなさんの原稿、情報、作品を「さふさ」へどしどしお寄せください。

なお、いただいた原稿は、事務局で編集しますので、原文のまま掲載されない事もあります。ご了承ください。

原稿の送り先、問い合わせ先は同窓会事務局(住所:匝瑛市八日市場イ1630番地 電話:0479-72-1541)まで。

132名が支援の輪 匝陵バスケットボールクラブ



匝陵バスケットボールクラブ

平成26年5月4日、成田ビューホテルにおいて本校バスケットボール部のOB・OG会である、匝陵バスケットボールクラブの同窓会が行われた。毎年、8月と1月に小規模の会合を実施しているが、このような大規模での開催は初めてであった。

バスケットボール部は、昭和14年頃から活動が始まり、匝陵高校の中でも古い歴史と伝統を持つ部活動である。卒業生も650人以上にのぼり、多方面で活躍されており、匝陵バスケットボールクラブ

として現役の生徒達を物心両面からバックアップしていただいてい。また、近年は、卒業生が近隣のミニバスケットボールの指導者として活躍されており、その教え子達が多数入部して現在の部を支えている。
当日は、小関会長(高17回)をはじめとするOB・OGの方々と歴代顧問の先生方、あ

喜寿記念同期会(高8回)

台風18号が本土に向かって北上中のニュースが流れている平成26年10月3日〜4日、

待望の喜寿記念同期会が地元同期会のご尽力により、北総の名勝地・銚子犬吠埼灯台のふもとに位置する「犬吠埼ホテル」で、懐かしい面々57・5人が集まり1泊2日で盛大に行われました。途中まで来たが、やむなく帰宅された方が1人出て残念でしたが、気分だけでも0・5人とカウントしました。
恒例の通り司会者の挨拶が

わせて132人が参加した。和やかな雰囲気では進み、同級生や恩師との久しぶりの再会に話が弾んだ。諸先輩方による激励の言葉や現役生の活動報告、恩師を囲んでの写真撮影など盛りだくさんの内容で、瞬く間に時は過ぎていった。最後に、出席された方々の益々の御健勝と現役生の今後の活躍、そしてOB・OG会の一層の結束と発展を祈念し散会となった。
顧問 金杉 恭尚(高51)

あり、ほんとに美味しい銚子のお魚を囲み会食をし、出席者全員で記念写真を撮りました。
今年の物故者は、9月までに、大木道子さん(1月)、伊藤堯昌さん(6月)、畔蒜毅さん(9月)の3人でした。現在までの79人の物故者に対し、冥福を祈り黙とうを捧げ面影をしのびました。
同期会の中のこれまでの叙勲者、中村九蔵さん(平成20年秋)、鈴木弘昭さん(平成24年春)、井上洋一さん(平

成26年春)の3人に対して全員で祝福をしました。今年叙勲された井上さんに花束を贈り、井上さんからは、叙勲式についての一般人には分からない裏話を交えた、感謝の答礼がありました。
審議事項として、今後の同期会の開催期間について討議した結果、年1回の開催が決議され、来年は千葉地区が担当することになりました。

同期会費用として、1人当たり千円程度不足の見込みでしたが、幹事さんの手腕で今年はクリアできました。
出席できなかった大関節子さん、寺脇妙子さんから通信費の寄贈があり、また、中野幸子さんから金一封の寄付がありました。

今後の健勝を祈念して中村九蔵さんの音頭で全員乾杯して始まり、中野幸子さんの締めで同期会を終了しました。

第9回匝高無線部OB会

平成26年10月29日(水)正午から、旭市のホテルサンモールで、9回目の匝高無線部OB会を開催しました。

今年快晴に恵まれた会合となりましたが、数名の遅刻者が出てしまったのは歳のせいでしょうか? 定刻より40分



川村 一郎(高8)

やはり物足りない気持ちもあって席を移して二次会があり、その後も各々個々に部屋を移して夜の更けるまで旧交を温め、再会を約束して眠りにつき、翌日は地元の大海原さんのご尽力でヒゲタ醤油工場を見学した後、銚子駅で解散しました。

遅れで、昨年より1人増の19人全員の顔が揃いました。今年6月、笹田幸雄さん(高2)が鬼籍に入られました、合掌。

昨年の会で推薦された小林茂俊さん(高8)が、初参加で愛知県春日井市から駆け付けてくれました。大歓迎!

昭和22年、新館階段下の部屋に誕生し、10年余の華やかな活動の後忽然と消えた無線部が、44年の空白を経て中21回(高11)回の部員がOB会として集まったのがこの会で、今回が9回目になります。

自己紹介では、部活の思い出やエピソード、武勇伝?等懐かしい話が飛び出すとともに、当時口癖の「俺の人生ハシダツケ!」が、卒業後の職業に少なからず影響している事が披露されました。

70歳過ぎてなお現役でバリバリ仕事をしている人、定年後は社会奉仕に生き甲斐を見いだしている人、家業を継いで営々努力の人、人様々ですが、老骨に鞭打って集まる絆の原点は、階段下の部屋にあると言っても過言ではないでしょう。



第9回匝高無線部OB会

今回の参加者は、片岡工(中21)、林秀夫(同)、大関正(高1)、松澤稔(高2)、大関正己(同)、岩崎一好(同)、鈴木茂陽(高3)、大木喜好(高4)、吉田公生(同)、武田重善(同)、江波戸弘己(高6)、菅谷幹雄(同)、林磐(高7)、平山宗雄(同)、加瀬進(高8)、澁谷弘美(同)、小林茂俊(同)、菅谷稔(高10)、米本雅男(同)の19人です。

話は尽きませんでした、午後3時、再会を約束して解散しました。

今回は10回の節目に当たるので、より多くの参加を期待するところです。

大関 正(高1)

同窓会 第十四回シニアゴルフ大会

平成26年10月27日(月)、匝瑳中・高校同窓会第十四回シニアゴルフ大会が、レイクウッド総成カントリークラブに於いて開催されました。

今年度は高校22回生が担当させて頂きました。この時期の一番の心配は天候でした。先々週・先週と続けて台風が来襲し、心配は募るばかりでしたが、当日は秋への移ろいを感じさせる様に、ところどころに木々の葉が色付き始め、空には雲が僅かに浮かび、参加者全員の思いが天に通じた様でした。

111人の皆様の参加を頂き、好天の下楽しくプレーができ、全員が無事にホールアウトした時は、幹事回として一安心しました。今回は3(西・東・南)コース同時スタートで行い、皆様のご協力によりスムーズに進行され、ホールアウト後はゆっくり朝食をとりながら、プレー談義を楽しむことができたと思います。

プレー終了後、同窓・同級



布留川厚校長(右)へ運動部支援金を贈呈する宇野健一同窓会長(高22)

生との話に盛り上がった頃、表彰式が開催されました。席上、参加者全員からのご厚意による、母校運動部支援金十一万千円を贈呈することができました。また、大変ご多忙のところご来賓としてプレーにも参加されました、匝瑳市長太田安規様(高14)、県議会議員宇野裕様(高28)、5日後に創立九十周年記念事業を控える校長布留川厚様のご臨席の上、ご挨拶を頂き、皆様には感謝を申し上げます。各賞の発表の度に歓声と拍手が送られ、和やかな雰囲気です。

できました。

本大会開催に際しまして、関係各位からのご協力と多くの皆様から協賛品の提供、ご芳志を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

大会を通し、母校への思い、卒業生としての強い絆を改めて確認することができた一日だったと思います。来年5月には、全卒業生を対象にした親睦ゴルフ大会を予定しています。是非、多くの皆様をお誘い頂き、参加をお待ちしています。本日のご協力に感謝申し上げます。

また、22回生の皆様には、準備・運営へのご協力ありがとうございました。

体育部長 萩原 幸雄(高22)

成績(敬称略)

◎ネットの部

優勝 伊藤 満晴(高23)

準優勝 加瀬 徹(高19)

第三位 遠藤 貢司(高18)

◎ベストグロスの部

総合 多田 清司(高23)

シニア 篠原 勝(高13)

女性 石井 光世(高27)

検索

匝瑳高同窓会

ご覧ください同窓会ホームページ

～会員登録で広がる交流の輪～

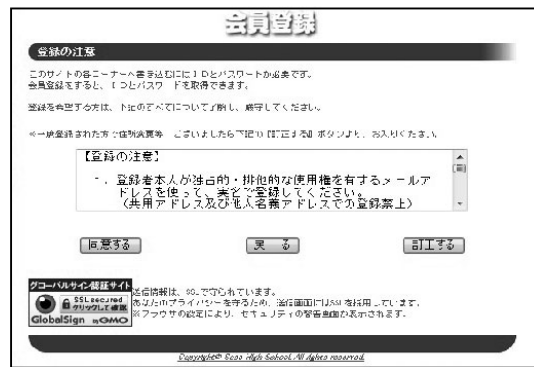


① トップページの校章をクリックすると現れる同窓会事務局のページ

匝瑳高校同窓会のホームページをご存知ですか？
同窓会員の「集いの場」として開設しているホームページは、同窓会の情報発信や活動報告はもちろんのこと、会員同士の情報交換の場としてご利用できます。また「会員登録」を行うと自ら情報を発信することも可能です。
会員登録画面までの手順を紹介しますので、皆さんもホームページを活用し、インターネットでつながる同窓の輪を広げてみませんか。



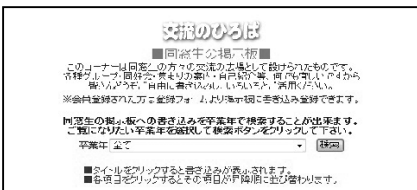
② 上部タグをクリックし、同窓生コーナーへ「会員登録」を選択



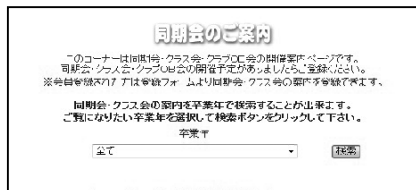
③ ホームページの会員登録画面。登録でIDを取得

◆登録フォームから入力可能なページ

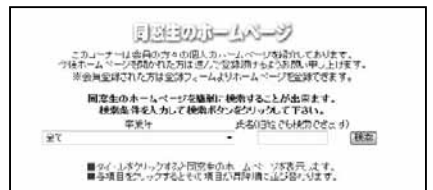
会員登録をすると、以下ページなどに情報を書き込むことが可能となります。



◆交流のひろば
同窓生の掲示板。同好会、グループ、集まりの案内など自由に書き込める。



◆同期会の案内
同期会、クラス会、クラブOB会の案内を登録できる。



◆同窓生のホームページ
自身のホームページの登録ができる。このほか、自分のお店のHPも登録可。

なしますが、現実には、それぞれの持ち場で自分の特技を生かして活動しています。

警察人生 36年



旭匠会総会で講演

旭警察署 川口孝夫次長(高25)

8月に開催された「旭匠会（旭支部）」の総会で、旭市出身の川口次長の講演が行われ、TVドラマ「科捜研の女」で脚光を浴びる「科学捜査研究所」の現実が紹介されました。各都道府県警に設置された専門機関で、職員は研究員60名、警察官7名。その職務は…。▼法医 科学捜査の中心で、顔・服装・身体特徴・指紋・DNA検査等身分特定を行う。▼物理 火災、交通事故等の原因究明、銃刀鑑定等を特定する。▼化学 覚醒剤反応（尿検査・毛髪検査）、農薬等の薬物混入を検査。▼心理 嘘発見器、プロファイリング、脈拍・血圧・汗等の生理的变化に注目した検査▼解剖立ち会い 死因解明のため実施。1日2体が限度。ドラマでは1人で何でもこなしますが、現実には、それぞれの持ち場で自分の特技を生かして活動しています。

平成26年度グローバル人材プロジェクト 海外理解促進のための講演会

全校生徒に同窓生が講演

平成26年10月23日、元三井住友建設副社長・現顧問の福田正勝さん(高20)を講師に迎え、「シンガポールの建設現場紹介とそこで考えたこと」の演題で全校生を対象に

きた講師の話聞くこと、他国への興味と関心を高め、

理解を深めるとともに、主体的に国際社会に参画しようとする態度を育てる目的で実施されています。

福田さんは、自身が体験したさまざまなエピソードを、映像で20分、講演で40分披露し、その後、生徒との質疑応答もありました。自分のできることで、広く世界に貢献する喜びを熱く生徒たちに語りかけました。

お悔やみ申し上げます

ご遺族もしくは関係者からご連絡をいただいた方です。
(平成26年10月31日受付分まで)
会員の訃報について、事務局まで情報をお寄せください。

- ◆旧職員◆
 - 松井健太郎さん 平成26年11月4日逝去
 - 鶴沢 武視さん(中12) 平成26年1月27日逝去
 - 鈴木 直実さん 平成22年2月1日逝去
 - 石田 紀久さん(高2) 平成26年2月6日逝去
 - ◆会 員◆
 - 山室 勲さん(併中2) 平成25年9月25日逝去
 - 大里庄治郎さん(中8) 平成26年9月12日逝去
 - 越川 兼治さん(中9) 平成26年8月2日逝去
 - 山崎 明さん(中14) 平成26年7月23日逝去
 - 大倉 正之さん(中15) 平成25年10月12日逝去
 - 藤代 孝平さん(中16) 平成21年逝去
 - 前林 一夫さん(中16) 平成25年11月4日逝去
 - 大木 昭二さん(中17) 平成25年6月10日逝去
 - 宮芝 和美さん(中17) 平成25年8月8日逝去
 - 篠塚 徹さん(中17) 平成25年8月9日逝去
 - 中村 一巳さん(中18) 平成25年10月19日逝去
 - 中村 廣さん(中18) 平成25年7月7日逝去
 - 早川 清さん(中18) 平成26年4月2日逝去
 - 大木 義雄さん(中18) 平成26年7月1日逝去
 - 藤崎 孝雄さん(中18) 平成26年7月31日逝去
 - 森 栄さん(中21) 平成26年1月25日逝去
 - 野口 利平さん(高1) 平成25年1月22日逝去
 - 杉田 利夫さん(高1) 平成25年10月21日逝去
 - 伊藤 勇さん(高1) 平成26年3月15日逝去
 - 角田 夏苗さん(高2) 平成25年1月18日逝去
 - 篠塚 昭さん(高2) 平成25年7月29日逝去
 - 高木 良章さん(高2) 平成25年12月1日逝去
 - 四日市 清さん(高2) 平成26年6月2日逝去
 - 笹田 幸雄さん(高2) 平成25年延吉さん(高3) 平成25年逝去
 - 古関 延吉さん(高3) 平成25年逝去
 - 大澤 正夫さん(高3) 平成25年11月18日逝去
 - 椎名 和夫さん(高3) 平成25年12月9日逝去
 - 久古 芳雄さん(高3) 平成25年3月10日逝去
 - 梅原 友治さん(高4) 平成24年10月11日逝去
 - 磯辺 佳弘さん(高4) 平成24年11月29日逝去
 - 山崎 高夫さん(高4) 平成25年1月26日逝去
 - 筆内 芳雄さん(高4) 平成25年3月12日逝去
 - 神原 稔さん(高4) 平成25年2月25日逝去
 - 伊藤 節夫さん(高4) 平成25年10月20日逝去
 - 大木 勝也さん(高5) 平成26年4月4日逝去
 - 内藤 勇さん(高9) 平成26年8月15日逝去
 - 鈴木 慶治さん(高9) 平成26年5月27日逝去
 - 角田 恒定さん(高10) 平成25年12月2日逝去
 - 片岡 肇さん(高15) 平成26年7月逝去
 - 渡邊 典夫さん(高19) 平成25年10月6日逝去
 - 江波戸達郎さん(高20) 平成26年8月14日逝去
 - 桐谷 和子さん(高26) 佐久間 洋さん(高26) 田中久美子さん(高50) 平成26年3月12日逝去
 - 日色陽三郎さん(定昼1) 平成25年9月23日逝去
 - 椎名 稔さん(定夜2) 平成26年3月1日逝去
 - 飯田 邦彦さん(定夜9) 平成24年4月9日逝去
 - 久古 光男さん(定8) 平成25年2月4日逝去
 - 菊池とも江さん(定18) 平成25年12月4日逝去

★おめでとうございます★

- ◆瑞宝双光章
 - (故)越川 兼治さん(中9)
 - (故)藤崎 孝男さん(中18)
 - ◆喜寿長寿杖
 - 平山 武彦さん(高8)
 - ◆瑞宝小綬章
 - 井上 洋一さん(高8)
 - 鈴木 弘昭さん(高8)
 - (故)角田 恒定さん(高10)
 - ◆旭日单光章
 - 布施 保さん(高14)
- ※受章(賞)についての情報を事務局までお寄せ下さい。

終身会費納入者

- 〔高4〕 足田三千雄
- 〔高6〕 宇井 定男
- 〔定昼2〕 石毛 偉八
- 〔高9〕 伊藤 進
- 越川 文夫
- 田辺 悦子
- 〔高10〕 野上 英夫
- 〔高11〕 飯嶋 幸子
- 越川 孝雄
- 鈴木 芳明
- 〔定昼7〕 菅野 喜之
- 〔高12〕 伊藤 宏
- 小林 よし
- 新行内迪子
- 〔定夜6〕 篠塚 健美
- 〔高13〕 宇井 定男
- 大木 文夫
- 塚本 優
- 〔高15〕 江波戸 勝
- 江波戸 勝
- 篠塚 和子
- 鈴木 克己
- 高野 善寿
- 〔定夜9〕 富山 勇
- 〔高16〕 伊藤 博厚
- 林 正男
- 〔高17〕 椎名 幸子
- 〔高19〕 遠藤 陽一
- 平野 正憲
- 〔高21〕 飯田 繁夫
- 伊東 繁
- 小川 康雄
- 及川 善子
- 菅野 芳枝
- 松戸 秀一
- 〔高22〕 飯田 邦子
- 石井 八仁
- 市原 等
- 江波戸 修
- 大木 静夫
- 金杉 辰也
- 向後 節子
- 五木田芳明
- 高橋美枝子
- 藤野 修
- 〔高23〕 市原 文子
- 大木 紀子
- 白井 清治
- 椿 栄一
- 中西 真弓
- 平江 謙
- 〔高24〕 熱田 恒雄

◆同窓会費とは◆

会費は1年間1,000円換算し、30年間分3万円が終身会費です。従って、年会費納入者下欄の数値が、今回の納付年数となります。

納付書はホームページから入手できますので、ご協力をお願いいたします。

※平成25年11月14日～
平成26年9月30日受領分

年会費納入者

- 〔高27〕 藤澤 愛子
- 林 勝美
- 〔高26〕 錦織 光子
- 竹蓋 清貴
- 栖閑 正夫
- 齋藤 尚樹
- 木内 淳
- 掛川 泰宏
- 伊東三佳子
- 鈴木 康生
- 〔高50〕 石毛 宏尚
- 〔高56〕 椎名 康弘
- 花澤亜侑美
- 〔高57〕 平松あかり
- 〔高59〕 花澤知亜紀
- 川田 寛子
- 菅谷 直希
- 福島由美子
- 塩野谷栄子10
- 嶋崎多喜子10
- 嶋田 英雄10
- 〔高19〕 伊藤 民雄10
- 大木美智子5
- 那須 幸子1
- 半田 昭善5
- 村松 すみ5
- 〔高20〕 伊知地良洋1
- 鈴木 幸子5
- 関口 正昭10
- 〔高14〕 安藤 正美10
- 高柳みよ子5
- 〔高15〕 菊間 正允10
- 大木 洋美3
- 関 満5
- 村越 正躬1
- 〔高17〕 阿部 孝5
- 林 鋭夫2
- 〔高18〕 勝股 良子5
- 加瀬 雅敏10
- 奥田 典子10
- 江波戸一敏5
- 石毛 啓子10
- 我妻 芳枝10
- 〔高21〕 山崎 眞一10
- 宮坂 規子10
- 〔高24〕 熱田 文彦10
- 勝股 完治4
- 〔高25〕 岩井 政雄5
- 及川 博1
- 片山 幸一10
- 金谷 隆司1
- 木村 哲三10
- 仲村 吉栄5
- 林 正俊5
- 山崎智恵子5
- 山崎 文彦2
- 吉川 昇10
- 〔高26〕 菅原みち子5
- 山邊 和昭5
- 前林 和彦10
- 〔高27〕 村田 智子5
- 村田 勝之5
- 吉田 和美5
- 〔高28〕 加藤 敦子5
- 〔高29〕 平野 明美10
- 〔高30〕 櫻井 玲子10
- 嶋田 和子10
- 白土 京子10
- 宮本 歌子5
- 山口 玉枝5
- 〔高23〕 伊庭 辰雄5
- 遠藤 昌仁10
- 越川 恵子5
- 小林 章宏10
- 〔高24〕 宮坂 規子10
- 〔高36〕 大川 幹二5
- 〔高37〕 石毛 健5
- 渡邊 錦一5
- 〔高38〕 内藤 陽子10
- 大川信一郎1
- 〔高39〕 伊藤栄美子5
- 遠藤孝幸5
- 菅澤 正文5
- 〔高40〕 渡邊由美子5
- 〔高41〕 大川 優1
- 〔高42〕 米井由起子5
- 〔高43〕 馬場富美子10
- 〔高44〕 石橋 康2
- 繪鳩 依子5
- 〔高46〕 戸村万理子10
- 〔定夜40〕 市川 康彦5
- 〔高49〕 大木 俊洋5
- 小林 政己1
- 椎名 政敏5
- 長谷川康弘10
- 秋山 泰宏10
- 〔定夜43〕 市川 彰夫5
- 〔高52〕 椎名ゆう子5
- 〔高56〕 内山沙緒理5
- 〔高58〕 館野絵梨香5
- 〔高59〕 岩内 章5
- 八木 裕樹5
- 〔高60〕 内山 裕太5

《第48号編集委員》

- 馬淵 英夫 (高10)
- 綿貫ひろ子 (高8)
- 富澤 汎子 (高11)
- 川口 克己 (高15)
- 林 勝美 (高26)
- 塚本 貢市 (高30)
- 高橋 康二 (高31)
- 武田 英樹 (高32)
- 小泉 泰孝 (高39)
- 林 潤
- (事務局/高38)
- 宇野 健一
- (会長/高22)

編集後記

▽前回47号以後、どうしても親しみを持てる会報になれるかに重点を置きました。

▽色々なお考えがあると思いますが、会報を通して母校や同窓会を見つめて頂き、ご理解が深まれば幸いです。

▽原稿をお寄せいただいた方、記事にご協力を頂いた方にこの場を借りて御礼申し上げます。(編集委員長 川口克己)

※紙面の都合で、原稿すべてを掲載できません。ご了承ください。